

資料2

第37期第8回公運審

令和6年9月4日

公民館事業の報告

公民館名	事業名	
本館	成人教育事業	子どもの人権講座「あなたは大切にされていますか？ー私がわたしであるためにー」
貫井南分館	成人教育事業	市民講座「今日から始める子育てに活かすアンガーマネジメント」
		市民講座「親子で社会科見学ー宮ヶ瀬ダム 水とエネルギー館ー」
		成人学校「本気でボディメイク」
東分館	成人教育事業	成人学校「親子わくわく体験ー東京国立博物館のお話と見学会ー」
	文化活動事業	利用団体のつどい「第38回東センターまつり」
緑分館	文化活動事業	利用団体のつどい「第33回緑センターまつり」
	NPO独自事業	公民館・図書館連携教育事業「みどり子ども司書養成講座 2024ーめざせ！キッズ・ライブラリアンー」
貫井北分館	少年教育事業	青少年教育講座 世代間交流の推進「夏休み手芸体験！かぎ針編みでアクセサリーを作ろう」
	青年教育事業	「夏休み陶芸体験」
	成人教育事業	成人学校 健康づくり講座「はじめてのアーティフィシャルフラワーアレンジメント」
	成人教育事業	市民講座「ぬくいきた認知症サポーター講座」
	成人教育事業	成人学校 子ども・子育て支援「音楽に合わせて親子で仲良しベビーリトミック」
	NPO独自事業	図書館・公民館連携教育事業「「死」と「生」を絵本で語り合うデスカフェ」
	NPO独自事業	図書館・公民館連携教育事業「「選別」される社会ー相模原事件をとおして<問い・語る>哲学対話 Part.3ー」
	NPO独自事業	図書館・公民館連携教育事業「第27回ビブリオバトルinぬくきた」

施設名	事業名	講座名
公民館本館	子どもの人権講座	あなたは大切にされていますか？～私がわたしであるために～

目的・ねらい	「子どもの人権」という観点から、子どもたちを取り巻く現代の様々な問題を取り上げる。子どもたちが他人を尊重し、互いに認め合う心を育てていくために、大人たちができることを考える。
--------	---

定員	30人(各回)	応募者数	41人			区分	実人数	区分	実人数
保育	あり	参加費	なし			小学生以下		東町	9人
受講者数 (延べ数)	40人	男	女	そのほか	小学生		梶野町	1人	
	103人	4人	36人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方					15歳以上		緑町	3人
						20代		中町	4人
募集方法	市報、月間こうみんかん、チラシ、HP					30代	1人	前原町	5人
						40代	11人	本町	4人
受付方法	Eメール、往復はがき					50代	13人	桜町	1人
						60代	11人	貫井北町	4人
実施場所	公民館本館学習室B					70代	4人	貫井南町	6人
						80代以上		市外(在勤・在学)	3人

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	6月1日	土	14時～16時	やさしい性教育～学校での性教育って変わりますか？～(参加13人)	水野哲夫さん(一般社団法人“人間と性”教育研究協議会代表幹事)
2	6月15日	土	14時～16時	子ども-若者の声にできないSOS～知っていますか、子どもの生きづらさ～(参加19人)	寺出壽美子さん(NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会理事長)
3	6月22日	土	14時～16時	安心できる学校ってなに？～子どもの権利の視点から～(参加22人)	池田賢市さん(中央大学文学部教授)
4	6月29日	土	14時～16時	外国にルーツを持つ子どもたち～学校や地域での支援を考える～(参加19人)	佐藤郡衛さん(東京学芸大学名誉教授)
5	7月20日	土	14時～16時	子どもまんなか社会と子どもの権利～小金井市子どもの権利条例にふれて～(参加20人)	野村武司さん(東京経済大学現代法学部教授)
6	7月20日	土	16時15分～16時45分	講座全体を振り返っておしゃべり・交流会(参加10人)	――

企画実行委員	菅沼七三雄、照井耕之助	担当職員	林 文男
--------	-------------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の性教育＝ネガティブな捉え方、否定的ではなく、ポジティブな面も教えてほしいと思いました。 ・子どもの生きづらさについて、データをもとに話をしていただき、学びが大変多くありました。 ・興味深いお話ありがとうございます。学校という存在を改めて考えるきっかけになりました。 ・外国人の子どもの状況はこのままではいけない、生活文化の違いを分かり合わないといけないと思いました。 ・子どもの権利を学ぶということは、大人が変わることなんだと思いました。
-----------------	---

企画実行委員・担当職員感想	企画内容は良かったが、参加者が少なかった。次年度は参加者が多くなるよう企画を考えることが必要。 いずれの講師も具体的に分かりやすくお話しいただき、参加者も熱心に受講していた。
---------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	市民講座	「今日から始める子育てに活かすアンガーマネジメント」

目的・ねらい	夏休みという子どもとの時間が増える前に、自分の怒りの伝え方について見直す。上手に怒るための”怒りのメカニズム”について学び、グループワークを通して分析・対処法を考える。
--------	--

定員	20人	応募者数	14人			区分	実人数	区分	実人数
保育	8人	参加費	無料			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	10人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		5人	5人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町	2人	
					20代		中町	1人	
募集方法	市報6月15日号、月刊こうみんかん6月号、チラシ、ポスター、X				30代	2人	前原町		
					40代	5人	本町	1人	
受付方法	市申込フォーム・Eメール(先着順)				50代	2人	桜町		
					60代		貫井北町	2人	
実施場所	公民館貫井南分館学習室A・B				70代		貫井南町	4人	
					80代以上	1人	在勤・在学		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	7月6日	土	10時~12時	「アンガーマネジメント」(座学)	安藤生奈 (アンガーマネジメントコンサルタント)
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	高橋陽子	担当職員	永嶋汐美
--------	------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	学校の心理学の授業で、アンガーマネジメントを学んだことがありました。昔のことで忘れていたことがあり、改めて学びたいと思い受講しました。自分の怒りを知ることが他社への影響となると知り、まず自身を変えていこうと思いました。今度は子どもと一緒に参加したいです。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	休日に公民館へ夫婦で足を運ぶ子育て世代向け講座の場を作ることができて良かったと感じる。人数が少ない分、講師との対話が生まれていた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	市民講座	親子で社会科見学～宮ヶ瀬ダム 水とエネルギー館～

目的・ねらい	親子のコミュニケーションを図るとともに、夏休みの自由研究にも役立ててもらおう。
--------	---

定員	14人	応募者数	39人			区分	実人数	区分	実人数
保育	無し	参加費	無料			小学生以下	9人	東町	2人
受講者数 (延べ数)	16人 (16人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		6人	10人		中学生		関野町		
対象者	市内在住、在学の小学生とその保護者				15歳以上		緑町	8人	
					20代		中町		
募集方法	往復はがき、Eメール				30代	1人	前原町	2人	
					40代	4人	本町	2人	
受付方法	7月10日(水)(必着)までに、往復はがきまたはEメールで				50代	1人	桜町		
					60代		貫井北町		
実施場所	宮ヶ瀬ダム 水とエネルギー館				70代		貫井南町	2人	
					記載なし	1人	市外(在勤・在学)		

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	8月7日	水	8時~15時	宮ヶ瀬ダム 水とエネルギー館	水とエネルギー館 館長ほか
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	齊藤美恵子	担当職員	伊藤 修
--------	-------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	不測の事態に臨機応変に対応していただき、ありがとうございました。車を持っていないので、このようなバスツアーがあると助かります。今後も今回の教訓を踏まえて、すばらしい企画を立案してください。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	不測の事態により行程の変更を余儀なくされたが、受講者には納得していただき事なきを得た。見学後の行程を密にしていなかったため対応できたが、事前の準備はしっかりやっておくことが大事だと改めて実感した。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井南分館	成人学校	本気でボディメイク

目的・ねらい	これから少し本格的にトレーニングをしてみたいと考えている方に、最初の取り掛かりとして身体についての学習と軽めの実践を行い、ボディメイクメソッドを体験してもらおう。また、若い世代の参加者を促すとともに、体育施設のない坂下地域の方々への運動意識の醸成を促す。
--------	---

定員	10人	応募者数	12人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	10人 (59人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		4人	6人		中学生		関野町		
対象者	市内在住の高校生から65歳未満の方				15歳以上		緑町	2人	
					20代	1人	中町		
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP、公民館のX				30代	2人	前原町	1人	
					40代	1人	本町		
受付方法	メール、往復ハガキ				50代	6人	桜町	1人	
					60代		貫井北町		
実施場所	公民館貫井南分館学習室A B 総合学院テクノカレッジ東京工学院専門学校トレーニング室				70代		貫井南町	4人	
					80代以上		市外(在勤・在学)	1人	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	6月13日	木	19-21	「筋トレメニューの作り方①」実技(肩・胸の解剖と自宅トレ)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)
2	6月20日	木	19-21	「筋トレメニューの作り方②」実技(脚・腕の解剖と自宅トレ)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)
3	6月27日	木	19-21	「栄養と食事・サプリメント」実技(背中・腹の解剖と自宅トレ)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)
4	7月4日	木	19-21	「ジムでの筋トレの実際①」(胸・肩・三角筋)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)
5	7月11日	木	19-21	「ジムでの筋トレの実際②」(脚・腹)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)
6	7月18日	木	19-21	「ジムでの筋トレの実際③」(背中・二頭筋)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)
7	7月25日	木	19-21	「ジムでの筋トレの実際④」(中・上級者のテクニック)	鈴木徳年(東京ボディビル・フィットネス連盟理事)

企画実行委員	今村	担当職員	八方
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	筋トレの細かいフォームを教えていただくことができて良かったです。筋トレのメリット(メンタル・身体面)や、栄養面についても学べたので、筋トレをしないことの損失が良くわかって、続けていこうと思いました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	本格的な筋トレだけでなく、食事面や筋肉についての理論なども講義の中で取り入れられ、ほとんどの参加者から好評を得られた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
東分館	成人学校	「親子わくわく体験～東京国立博物館のお話と見学会～」

目的・ねらい	東京国立博物館は、日本でもっとも伝統ある博物館です。小学生と保護者を対象に、文化財を守り伝えることの意義や、目に見えない部分でのサポートを知ること、新たな視点が生まれる機会となることを目的とします。
--------	---

定員	32人	応募者数	32人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	無料（観覧料は実費）			小学生以下	12人	東町	5人
受講者数 (延べ数)	26人	男	女	その他	小学生		梶野町		
	(51人)	14人	12人		中学生		関野町	3人	
対象者	市内在住・在学の小学生と保護者					15歳以上		緑町	2人
						20代		中町	
募集方法	市報こがねい6月1日号、月刊こうみんかん6月号、市HP、東センターHP、東分館X、ポスター・チラシ					30代	2人	前原町	3人
						40代	11人	本町	4人
受付方法	メール 追加募集は電話と窓口					50代	1人	桜町	
						60代		貫井北町	5人
実施場所	7/13 東分館学習室A・B 7/14 東京国立博物館					70代		貫井南町	4人
						80代以上		市外（在勤・在学）	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月13日	土	10時-12時	トーハクって、どんなところ？（講義）	和田 浩（東京国立博物館学芸研究部保存科学課長）
2	7月14日	日	10時-12時	宝の山、東京国立博物館を探検しよう（見学）	
3					
4					
5					

企画実行委員	角田 麻美、矢部 響子	担当職員	浅香 佳代子
--------	-------------	------	--------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・ふだん見られない所(非公開エリア)に行けてよかった! 友達にじまじましくなった。 ・今回貴重な機会をいただき、ありがとうございました。博物館がどのように物を保管し、運営しているかを垣間見ることができました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	・初めてトーハクを訪れた方も多く、建物や所蔵品の素晴らしさに触れる機会になりました。親子間で大いに会話が弾み、文化財に対する関心が深まる機会になったと思います。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
東分館	文化活動事業	利用団体のつどい「第37回東センターまつり」

目的・ねらい	東分館の利用団体が日頃の活動成果を発表する機会を提供するために東センターまつりを実施します。
--------	--

定員	応募者数	区分	実人数	区分	実人数	
保育	参加費	小学生以下		東町		
受講者数 (延べ数)	約1,200人	男	女	そのほか	小学生	梶野町
					中学生	関野町
					15歳以上	緑町
対象者	どなたでも				20代	中町
					30代	前原町
募集方法	市報7月1日号、月刊こうみんかん7月号、市HP、東センターHP、東分館X、ポスター、チラシ				40代	本町
					50代	桜町
受付方法					60代	貫井北町
					70代	貫井南町
実施場所	東分館				80代以上	市外（在勤・在学）

回	日程	内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月6日 土	イベント Bocca in 公民館 11-12時 13-14時	どこでもボッチャ隊
2	土	展示 7団体 10-17時 発表3団体 14-15時30分 模擬店 3団体 10-15時	
3	7月7日 日	イベント ストリートピアノ in 公民館 11-14時	
4	日	展示 7団体 10-15時 発表5団体 10-14時30分 模擬店 2団体 10-15時	

企画実行委員	角田 麻美、舟川 宜仁、宮國 愛理、矢部 響子、 山本 耕太郎、渡部 靖	担当職員	鈴木 浩一、浅香 佳代子、 藤嶋 尚子
--------	---	------	------------------------

参加者感想 (一部抜粋)	・アットホームな雰囲気の中で、展示発表の方々、舞台発表の方々、そしてセンターまつりにいらっしゃった方もあわせて、皆さんが楽しんでいる様子がとても良いと思いました。素晴らしいセンターまつりだと思います。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	猛暑の2日間でしたが、多くの来館者で賑わい、久々のまつりの雰囲気の味わえる内容だったと思います。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	文化活動事業	利用団体のつどい「第33回緑センターまつり」

目的・ねらい	公民館緑分館の利用団体が年に一度、一堂に会し、日頃の活動成果を発表しあい、サークル相互の親睦および地域住民との交流を深める。
--------	--

定員	なし	応募者数	なし	区分		実人数		区分		実人数	
保育	なし	参加費	なし	小学生以下				東町			
来館者数 (延べ数)	1,200人 <small>(毎00分の来館者数を 数え、累積した人数)</small>	男	女	そのほか	小学生			梶野町			
					中学生			関野町			
対象者	どなたでも				15歳以上			緑町			
					20代			中町			
募集方法	市報5月15日号、月刊こうみんかん5月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑センターX(旧ツイッター)、三小・緑小・緑中全生徒にチラシ配布				30代			前原町			
					40代			本町			
受付方法	特になし				50代			桜町			
					60代			貫井北町			
実施場所	公民館緑分館				70代			貫井南町			
					80代以上			市外(在勤・在学)			

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	6月1日	土	10-11時	オープニングイベント シニア和太鼓演奏	どんどこ座
2	6月1日	土	10-16時	展示：縄文ワークショップ、絵画、木版画、小金井桜写真、陶芸作品、折紙作品 発表：クラシック演奏、ウクレレ・歌・ダンス、合唱、尺八、オカリナ、カラオケ 模擬店：焼き菓子	
3	6月2日	日	10-12時	特別イベント：歌とギターの演奏&阿波踊り	マスター木村ほか、波奴連さん
4	6月2日	日	10-16時	展示：縄文ワークショップ、絵画、木版画、小金井桜写真、陶芸作品、折紙作品 発表：ハーモニカ、合唱、和太鼓 模擬店：陶器	

企画実行委員	赤尾 八朗、東 弥司良、大蔵 芳夫、刈込 美津代、 後藤 愛子、宮本 一	担当職員	伊藤智代子、倉本恵子、 大津亜矢子、小畑照幸
--------	---	------	---------------------------

参加者感想 (一部抜粋)	アンケート62枚から抜粋 ・遺跡展示で説明を受けた。縄文時代のうるしの技術にびっくり。桜の押し花が10年も色あせず残っているのに感銘した。 ・毎年参加していますが今回が一番楽しかった！！①コールマイゼのコーラスが楽しかった。②長生会のカラオケも良かった。 ・日曜日なので、もう少し子どもさんでにぎわってもと思ったが、ほとんど学校に行ってる子どもさんを見かけなかった。おしらせの仕様など、工夫が必要かもしれませんね。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	・時間的に1時間程度の見学しかできなかったが、雰囲気はこれまでで一番良かったと感じる。人数的にも1,200人程と多かったと思う。片付けも準備などもスピーディに終わってよかった。 ・次年度は緑中・緑小学校の発表にご協力いただき地域の交流の場につなげたい。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
公民館緑分館	公民館・図書館連携教育事業	「みどり子ども司書養成講座 2024～めざせ！キッズ・ライブラリアン～」

目的・ねらい	文部科学省の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」で「子ども司書」が明記されている。子ども達が司書の知識や技術を習得した後に、友達や家族、地域の人たちに読書の楽しさを広める子どもの読書推進リーダーを養成する機会を提供することを通して、子どもの読書活動の推進を支援することを目的とする。
--------	---

定員	8人	応募者数	11人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	500円（材料費）			小学生以下		東町	2人
来館者数 (延べ数)	8人 (38人)	男	女	そのほか	小学生	8人	梶野町	1人	
		0人	8人	0人	中学生		関野町		
対象者	市内在住・在学の小学3年生～中学3年生				15歳以上		緑町	3人	
					20代		中町		
募集方法	市報6月15日号、月刊こうみんかん6月号、チラシ、ポスター、市HP、緑センターHP、緑分館X、市内小中学校の学校図書館にチラシ設置				30代		前原町		
					40代		本町	1人	
受付方法	電話、メール、窓口				50代		桜町	1人	
					60代		貫井北町		
実施場所	公民館緑分館視聴覚室、学習室A、 図書館緑分室				70代		貫井南町		
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月20日	土	10-12時	開講式 図書館講義① ～司書の仕事・小金井市の図書館について～	図書館緑分室職員
2	7月22日	月	10-12時	図書館講義②～NDC・本の装備について～	図書館緑分室職員
3	7月24日	水	10-12時	手製本体験～自分の手で本を作ってみよう～	本間 あずさ（空想製本屋 主宰）
4	7月26日	金	10-12時	図書館講義③～読み聞かせについて～	図書館緑分室職員
5	7月27日	土	10-12時	図書館実習～排架・返却業務体験～ 閉講式	図書館緑分室職員

企画実行委員	なし	担当職員	倉本
--------	----	------	----

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・ししょさんになった気分でやれたのしかったし、うれしかったです。自由けんきゅうにしようとおもいました。らい年もきたいです。本を分るいごとにならべると、本を作るのが一番楽しかったです。 ・本にカバーをかけるのがむずかしかったけどおもしろかったです。本をたなに戻す作業は初めてやって楽しかったです。図書館で本をさがす時に日本十進分類法を使ってみたいと思いました。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	公民館・図書館携事教育業として開催し、図書館緑分室側は武井分室長が担当した。司書の主な仕事について学び体験する講座として開催した。各回テーマに沿って前半では、なぜその仕事が大切なのかについて学び、後半で実際に作業に取り組みながら司書の役割について考える内容となった。アンケート結果からも伺えるように、子ども達は楽しみながら参加していた。次年度も開催し継続的に子どもの読書活動の推進を支援していきたい。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	青少年教育講座	世代間交流の推進「夏休み手芸体験！かぎ針編みでアクセサリを作ろう」

目的・ねらい	夏休みに公民館を使用してもらい、まちの先生や参加者と、学校や学年を超えた交流を促進する
--------	---

定員	10人	応募者数	30人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	200円			小学生以下		東町	1人
受講者数 (延べ数)	9人	男	女	そのほか	小学生	9人	梶野町		
		1人	8人		中学生		関野町	1人	
対象者	市内在住・在学の小学生				15歳以上		緑町		
					20代		中町		
募集方法	市報7月1日号、ポスター・チラシ、ホームページなど				30代		前原町	1人	
					40代		本町	2人	
受付方法	7月10日（水）までにEメール				50代		桜町		
					60代		貫井北町	4人	
実施場所	貫井北分館学習室C・D				70代		貫井南町		
					80代以上		市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	8月1日	木	10時-12時	かぎ針編み（実技）	佐野幸子（てしごと教室主宰）
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	森 千尋	担当職員	野津 幸代
--------	------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	手先が不器用だが、なれるととても楽しかった たのしいので集中できてうれしいです。またあったら行きたいです。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	応募者多数のため抽選となった。参加されたお子さんの根気と集中力が素晴らしかった。先生や社会教育実習生、企画実行委員、お手伝いの方などいろいろな世代が交流でき、楽しい講座となった。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	青年教育事業	「夏休み陶芸体験」

目的・ねらい	小学生を対象とした陶芸体験講座。公民館貫井北分館で活動される陶芸3サークルに講師を打診、平成26年度に当館で立ち上がった「東水会」に講師役が決定。ペン立て、小皿、はし置き等を創作。
--------	--

定員	16人	応募者数	60人			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	400円			小学生以下	-	東町	-
受講者数 (延べ数)	16人	男	女	そのほか	小学生	16人	梶野町	-	
	(31人)	6人	10人	-	中学生	-	関野町	-	
対象者	市内在住、在学の小学生 ※両日とも参加出来る方				15歳以上	-	緑町	1人	
					20代	-	中町	2人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代	-	前原町	2人	
					40代	-	本町	5人	
受付方法	メール				50代	-	桜町	2人	
					60代	-	貫井北町	2人	
実施場所	貫井北分館創作室、窯室				70代	-	貫井南町	2人	
					80代以上	-	市外(在勤・在学)	-	

回	日程			内容(実施場所等)	講師(肩書)
1	8月5日	月	10-12:00	作陶	東水会(陶芸サークル)
2	8月8日	木	10-12:00	作陶	東水会(陶芸サークル)
3					
4					
5					

企画実行委員	塚田 昭子	担当職員	村山 孝一
--------	-------	------	-------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの人たちに教えてもらって自分が頑張れたと思いました。 ・他にも陶芸体験はしたことがあるけど、今回とやり方が違って新しい方法で別の作り方が分かって良かった。 ・知らない人ばかりだったけど意外と話せた。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	<p>目的であった下記2件について達成出来たと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生に陶芸の基礎を学んでもらい、創作の楽しさを体験 ・初めて講師を担うメンバーの教える難しさと楽しさを経験
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人学校	健康づくり講座「はじめてのアーティフィシャルフラワーアレンジメント」

目的・ねらい	楽しみながら物づくりをし、脳の活性化を図り、参加者同士交流する。
--------	----------------------------------

定員	12人	応募者数	22人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	2,000円			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	11人	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
			11人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町		
					20代		中町	2人	
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代		前原町	6人	
					40代	2人	本町	2人	
受付方法	Eメール、往復はがき（多数抽選）				50代	3人	桜町	1人	
					60代	3人	貫井北町		
実施場所	貫井北分館 創作室				70代	2人	貫井南町		
					80代以上	1人	市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	5月29日	水	10-12	アーティフィシャルフラワーづくり	吉田 七奈子

企画実行委員	尾上エミ子、森千尋	担当職員	野津幸代
--------	-----------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	生花のアレンジとおもっていた。造花の作り方がわかって面白かったです。先生の技がすごくて感動しました。 思っていたのとは少し違っていました、良い意味で良かったです。 声が小さい（耳が悪いので）。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	生花のアレンジメントだと思い参加された方が数名いたので、タイトルを工夫したい。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	市民講座	ぬくいきた認知症サポーター講座

目的・ねらい	認知症の当事者や、家族の介護をしている介護者に寄り添えるサポーターを養成し、介護家族の生活を地域で支える活動へつなげる。
--------	--

定員	20人	応募者数	8人			区分	実人数	区分	実人数
保育		参加費	500円			小学生以下		東町	
受講者数 (延べ数)	7人 (16人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町		
		2人	5人		中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の方				15歳以上		緑町		
					20代		中町		
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP				30代	1人	前原町	1人	
					40代		本町	3人	
受付方法	電話または窓口				50代	2人	桜町		
					60代	1人	貫井北町	1人	
実施場所	貫井北分館学習室AB、CD				70代	2人	貫井南町	2人	
					80代以上	1人	市外（在勤・在学）		

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	6月10日	月	10-12	オリエンテーション/認知症サポーター養成講座（講義）	高橋美樹（小金井にし地域包括支援センター）
2	6月17日	月	10-12	傾聴講座（講義）	松尾隆義（NPO法人P.L.A）
3	7月1日	月	10-12	今後の活動を考える交流会（座談会）	
4					
5					

企画実行委員	塚田昭子、原幸恵、森千尋	担当職員	野津幸代
--------	--------------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・私も地域でサポーターとして活動できる場があれば参加したいと思いました ・傾聴の実践を、日々家族相手に修行したいと思います。平和で安心できる社会を目指したいです。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	講座を受けた方にサポーターとして今後活動して欲しいと思っていましたが、何人かご協力いただけそうです。
-------------------	--

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	成人学校	子ども・子育て支援「音楽に合わせて親子で仲よしベビーリトミック」

目的・ねらい	6か月～2歳半前後の子を持つ家庭の保護者が、乳児・幼児と共にリラックスした雰囲気の中で、音楽を通じて参加者間で交流や親睦を深めることを目的とする。
--------	---

定員	50人(25組)	応募者数	40人(20組)			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下	19人	東町	2人
受講者数 (延べ数)	38人 (延べ68人)	男	女	そのほか	小学生		梶野町	2人	
			19人	19人	中学生		関野町		
対象者	市内在住・在勤・在学の①6か月～概ね1歳半程度までの首すわり後の子どもと保護者②1歳半～2歳半程度の一人歩きできる子どもと保護者	15歳以上				緑町	6人		
		20代				中町			
募集方法	市報、ポスター、チラシ、市HP	30代			15人	前原町			
		40代			4人	本町	12人		
受付方法	Eメール	50代				桜町			
		60代				貫井北町	14人		
実施場所	貫井北分館北町ホール	70代				貫井南町	2人		
		80代以上				在勤・在学			

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	6月27日	木	10-10:50	①乳児クラス/楽しくリトミック基礎編	立川美歌（リトミック講師）
2	6月27日	木	11-11:50	②幼児クラス/楽しくリトミック基礎編	立川美歌（リトミック講師）
3	7月4日	木	10-10:50	①乳児クラス/楽しくリトミック応用編	立川美歌（リトミック講師）
4	7月4日	木	11-11:50	②幼児クラス/楽しくリトミック応用編	立川美歌（リトミック講師）
5					

企画実行委員	塚田昭子	担当職員	原田晴美
--------	------	------	------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい時間をありがとうございました。笑顔がたくさん見れて素敵な時間でした。 ・子どもの好きなことにヒットした内容で、とても楽しめました。 ・先生が子どもたちのことをよく見てくださり、曲の合間にお声がけしていただいて、親子共々とても楽しかったです。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	北町ホール近くの若者コーナーをリトミック参加者向けの広場として開放。参加者が残って保護者同士のコミュニケーションの場となった。参加者にも好評であった。2回目の7/4は真夏日となり、開催時期を再度検討する必要があると感じた。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	図書館・公民館連携 教育事業	「『死』と『生』を絵本で語り合うデスカフェ」

目的・ねらい	超高齢社会・多死社会を迎えて、死が身近な日常となる社会になりつつある。カジュアルに死を語る「デスカフェ講演会・絵本読書会」の参加者から、もう少し具体的に死生観（生きること、死ぬことについての考え方や行動に向き合う）について語り合いたいとの要望を受け開催。
--------	---

定員	14人	応募者数	-			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下	-	東町	-
受講者数 (延べ数)	14人	男	女	そのほか	小学生	-	梶野町	-	
		-	-	-	中学生	-	関野町	-	
対象者	どなたでも デスカフェに関心がある方				15歳以上	-	緑町	-	
					20代	-	中町	-	
募集方法	カラーポスター・チラシ				30代	-	前原町	-	
					40代	-	本町	-	
受付方法	図書館貫井北分室窓口、電話、メール				50代	-	桜町	-	
					60代	-	貫井北町	-	
実施場所	貫井北分館学習室CD				70代	-	貫井南町	-	
					80代以上	-	市外（在勤・在学）	-	

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	5月12日	日	10-12:30	死を題材とした絵本読書会	小口 千英さん（看護師）ほか
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	-	担当職員	村山、田中、白鳥
--------	---	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・とても良かった。参加して楽しかった。 ・素晴らしい企画に感謝いたします。 ・一人で絵本を読むよりも気づきが沢山あった。
-----------------	--

企画実行委員・ 担当職員感想	NHK取材が入り、番組「あしたも晴れ！人生レシピ」7月26日放送を通じて全国の視聴者に図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業の取り組みを紹介出来たと思われる。
-------------------	---

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	図書館・公民館連携 教育事業	「『選別』される社会～相模原事件をとおして＜問い・語る＞哲学対話 Part.3～」

目的・ねらい	平成26年7月26日未明、「相模原市障害者施設殺傷事件」が起きた。この事件の根底には「優性思想」「障害者福祉政策」「措置入院制度」など広範囲にわたる要素が内包されていた。今年7月、事件発生から8年目を迎える。植松死刑囚の死刑執行を待つ最終局面へと移行している。本事件が風化してゆくことも考えられるため、主催講座を通じて再び対話の場を設定して、この8年間で「体感したこと、実行したこと、覚えておきたいこと、忘れてしまったこと」について語り合う。
--------	---

定員	14人	応募者数	-			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下	-	東町	-
受講者数 (延べ数)	16人	男	女	そのほか	小学生	-	梶野町	-	
		-	-	-	中学生	-	関野町	-	
対象者	どなたでも					15歳以上	-	緑町	-
						20代	-	中町	-
募集方法	カラーポスター・チラシ					30代	-	前原町	-
						40代	-	本町	-
受付方法	図書館貫井北分室窓口、電話、メール					50代	-	桜町	-
						60代	-	貫井北町	-
実施場所	貫井北分館北町ホール					70代	-	貫井南町	-
						80代以上	-	市外（在勤・在学）	-

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	7月28日	日	10-12:30	哲学対話	中畑邦夫さん（哲学教師）ほか
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	-	担当職員	村山、田中、白鳥
--------	---	------	----------

参加者感想 (一部抜粋)	・様々な年代・職種・バックグラウンドの方々のお話を伺うことができてこの事件に対する考え方も広がり深まりました。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	社会教育実習生も哲学対話に参加し、多世代の方々と積極的に対話していた。
-------------------	-------------------------------------

施設名	事業名	講座名
貫井北分館	図書館・公民館連携 教育事業	「第27回ビブリオバトルinぬくきた」

目的・ねらい	思いがけない本との出会いを企画として、知的書評合戦とも呼ばれる「ビブリオバトル」を図書館連携事業で開催する。
--------	--

定員	8人	応募者数	-			区分	実人数	区分	実人数
保育	なし	参加費	なし			小学生以下	-	東町	-
受講者数 (延べ数)	10人	男	女	そのほか	小学生	-	梶野町	-	
		-	-	-	中学生	-	関野町	-	
対象者	どなたでも					15歳以上	-	緑町	-
						20代	-	中町	-
募集方法	市報・カラーチラシ（市内の小中高及び大学などへ配付）・ポスター・当法人HP及びX					30代	-	前原町	-
						40代	-	本町	-
受付方法	図書館貫井北分室窓口、電話、メール					50代	-	桜町	-
						60代	-	貫井北町	-
実施場所	貫井北分館学習室AB					70代	-	貫井南町	-
						80代以上	-	市外（在勤・在学）	-

回	日程			内容（実施場所等）	講師（肩書）
1	8月10日	土	14-16	知的書評合戦	
2					
3					
4					
5					

企画実行委員	-	担当職員	村山、田中、白鳥、森屋
--------	---	------	-------------

参加者感想 (一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・人が言葉すを発する熱意が感じられた、静かなイベントだけど熱いイベントでした。 ・色々な人のおすすめの本を知れる楽しいイベントだと思う。
-----------------	---

企画実行委員・ 担当職員感想	貫井北分室開館10周年、図書館開館60周年に相応しい事業となった。小金井市内の各図書館から集まった司書による発表は見ごたえがあった。
-------------------	--